

Unity チュートリアル

#0 ダウンロード&スタート編

- ダウンロード&スタート ←今ここ
- オブジェクトとマテリアル
- コンポーネントとスクリプト
- プレファブと当たり判定
- UI
- シーン

UnityHub&Unityダウンロード

最近のUnityでは年毎にバージョンをあげてリリースをしています。そのため、2018年バージョンでは動いていたプログラムが2022年バージョンでは動かないなんてことは頻繁にあります。

そのため、Unityをダウンロードする際は、バージョン管理ツールである **UnityHub** をダウンロードしUnityHubからUnityをダウンロードします。

[Unity Hub ダウンロードページ](#)

上記リンクからUnity Hubと最新バージョンUnityのセットをダウンロードします。ダウンロードには数分かかります。

 製品 ソリューション ケーススタディ 学ぶ

Asset Store Support & Services  

Unity をダウンロード

ダウンロードのページへようこそ！世界で最も愛されている2D/3Dゲーム開発環境は、ここからダウンロードできます。

選択した Unity のバージョンが合っているかどうか、ダウンロードする前に確認しましょう。

Unity を選択 + ダウンロード

Unity Hub をダウンロード

[Unity Hub の詳細はこちら。](#)

1

動作環境

OS : Windows 7 SP1+, 8, 10, 64 ビット版のみ; Mac OS X 10.12+; Ubuntu 16.04, 18.04, and CentOS 7.

GPU : DX10 (シェーダーモデル 4.0) の性能を持つグラフィックスカード。

[詳細を見る](#)

リリース

Start creating with Unity

All plans are royalty-free.

Student and hobbyist

Individuals and teams

Student

プロフェッショナルが業務で利用しているツールやワークフローについて学ぶ

無料

登録

利用資格：
基準を満たした教育期間に在学中で、個人情報の収集と取り扱いに同意できる 16 歳以上の学生。

- ✓ 最新バージョンの主な Unity 開発プラットフォーム
- ✓ Unity Teams Advanced 5 シート
- ✓ リアルタイムクラウド診断

Personal

Unity の無料版で制作を開始

無料

はじめる

②

利用資格：
収入ならびに資金調達(自己資金を含む)の過去12ヶ月の合計が年間 10 万ドルを超えない場合、Personal を使用できます。

- ✓ 最新バージョンの主な Unity 開発プラットフォーム
- ✓ Unity の導入と使い方を学ぶためのリソース

[プランの比較](#)

Unity Learn

エキスパートによる学習で Unity をマスター

学習を開始

Visual Studioダウンロード

Unityのスクリプト(プログラム)を書く際に必要なエディタとして **Visual Studio**をダウンロードします。他のエディタでも代用は効くので、軽量な方がお好みであればVSCodeをお勧めします。

[Visual Studioダウンロードページ](#)

上記リンクからMacまたはWindowsを選びダウンロードします。



Visual Studio 2022

🖥️ | Version 17.1

Windows の .NET および C++ 開発者用の包括的で最高の IDE です。ソフトウェア開発のあらゆるステージを向上させるためのツールと機能が満載です。

[無料ダウンロード](#)

[無料試用版](#)

[無料試用版](#)

[詳細情報 >](#)
[リリース ノート >](#)

[リリース ノート >](#) [エディションの比較 >](#) [オフラインでインストールする方法 >](#)



Visual Studio 2019 for Mac

🍏 | バージョン 8.10

macOS にネイティブな .NET 開発者向けの包括的な IDE です。Web、クラウド、ゲーム開発に関する最高のサポートに加えて、クロスプラットフォーム モバイル アプリを作成するための秀逸なツールが含まれています。

[無料ダウンロード](#)

[リリース ノート >](#)

[詳細情報](#) [ライセンスをアクティブ化しています](#)



次のリリース候補

Mac 向けにカスタマイズされた高速でスムーズな最新の .NET IDE を体験できます。Visual Studio 2022 for Mac の新しい RC リリースが利用できるようになりました。

[Visual Studio 2022 for Mac RC について >](#)



Visual Studio Code

🖥️ 🍏 🐧 | バージョン 1.64

Windows、macOS、Linux で実行されるスタンドアロンのソース コード エディター。Java および Web 開発者向けの製品で、あらゆるプログラミング言語をサポートする膨大な数の拡張機能が用意されています。

[無料ダウンロード](#)

[リリース ノート >](#)

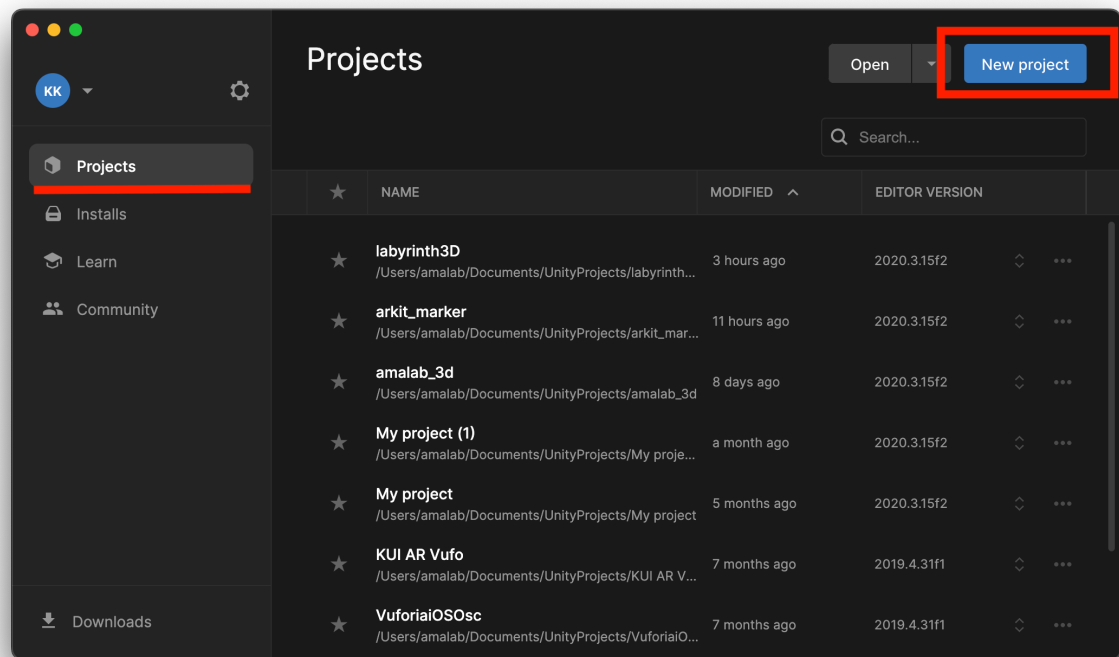
Visual Studio Code を使用すると、[ライセンスおよびプライバシー ステートメント](#)に同意したものと見なされます。

Unity Hubもそうですが、Visual Studioでもアカウント認証を求められると思うので、適当なメールアドレスでUnityアカウントとMicrosoftアカウントを作成してログインしましょう。

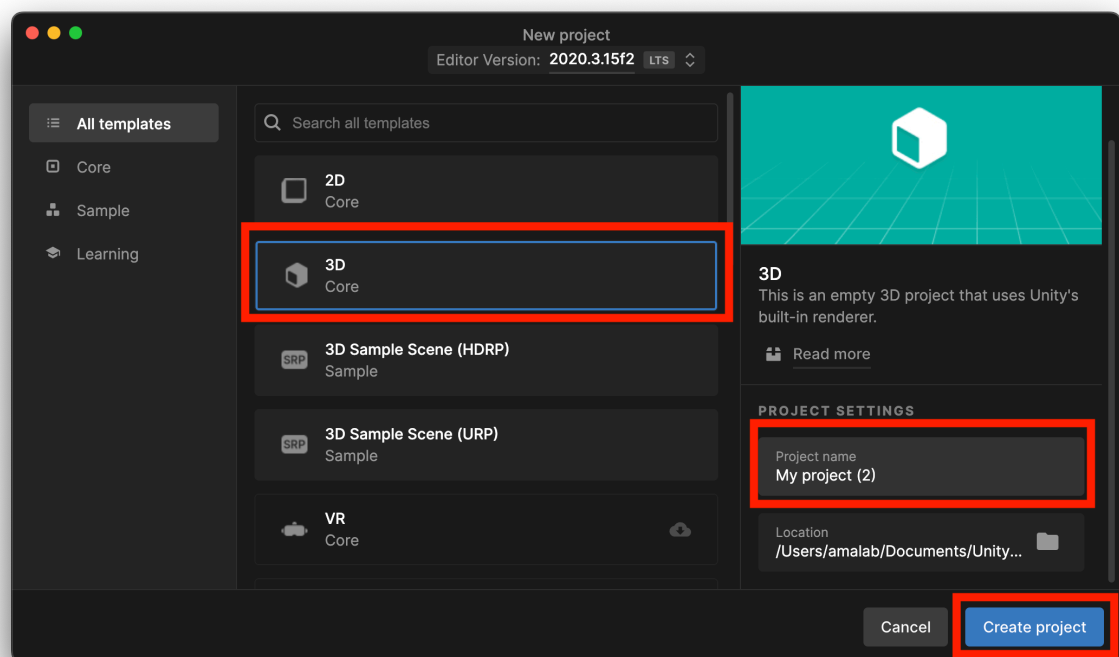
Projectの新規作成とUnityエディタについて

UnityHubとVisual Studioをインストールしたら、UnityHubを開いてみましょう。**Installs**を見てみると最新バージョンのUnityがインストールされていると思われます。そうでない場合は**Install Editor**から最新バージョンをインストールしましょう。

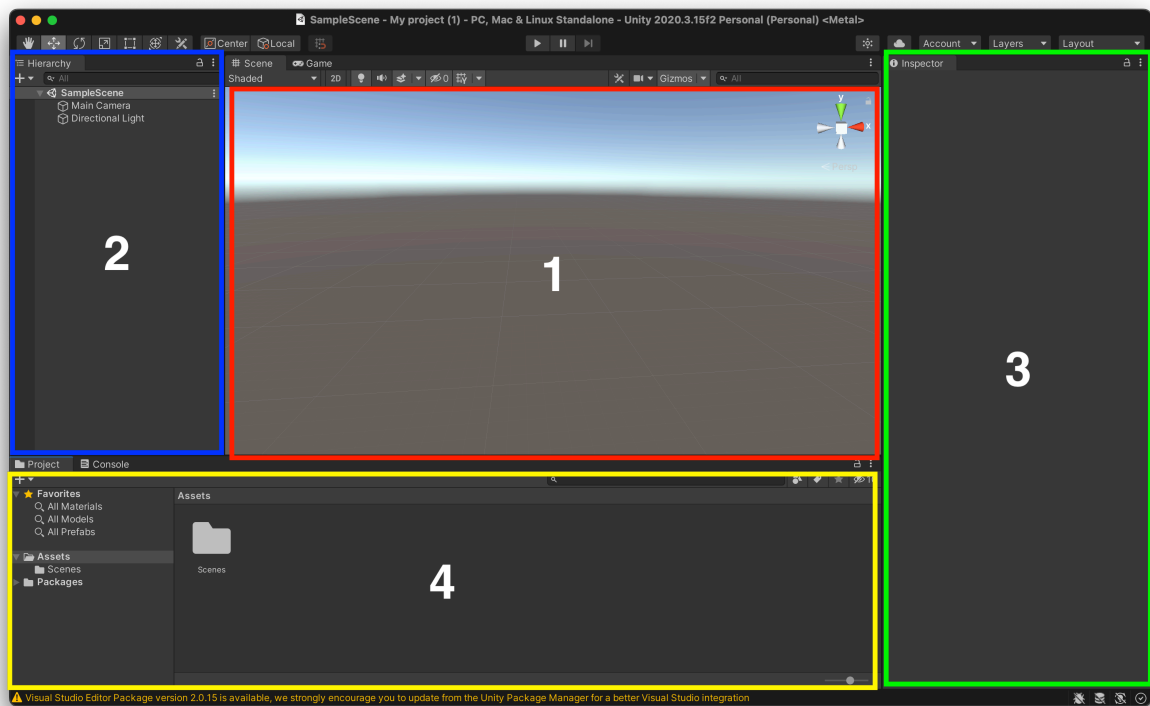
インストールできている場合は、**Project**から**New Project**を押してプロジェクトを新規作成して見ましょう。



作りたいゲームによって2Dや3Dなど選択できます。今回は3Dを選択して、プロジェクト名を決めて**Create Project**でプロジェクトを作成しましょう。



新規作成すると以下のようなUnityエディタが立ちあがります。Unityエディタの画面は大まかに4つに分割することができます。



- 1. シーン画面：配置したオブジェクトやカメラの位置など確認、移動調整できる(神様視点)
- 2. ヒエラルキー：シーン画面に配置されているオブジェクトのリストが表示される。ここからオブジェクトの追加が可能
- 3. インスペクター：選択したオブジェクトが持つ機能の詳細情報を確認、変更、追加する事ができる
- 4. プロジェクト：プロジェクトのディレクトリが表示される。ここにスクリプトや素材(マテリアル、画像)などを置く事ができる

画面レイアウトは自由に変更できるので、操作に慣れてきたら変更しても良いでしょう。インスペクターの上にレイアウト変更タブがあるので、好みのレイアウトにしても良いでしょう。(慣れない内はデフォルトが良いと思う)